

AIが ワタシのそばに いる世界 をどう実現するのか

🕒 10.8 Sun / 15:40-16:40 📍 名古屋国際会議場 第3会場 2号館1F 211+212展示室

座長 松田 武継

ウィーメックス株式会社
ヘルスケアIT事業部
プロダクトマネジメント部
調剤プロダクト課 課長

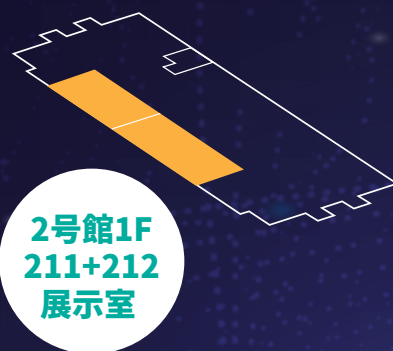
演者 大谷 健 様

日本マイクロソフト株式会社
クラウド&AIソリューション事業本部
データプラットフォーム統括本部
業務執行役員 統括本部長

岩井 眞琴

ウィーメックス株式会社
ヘルスケアIT事業部
プロダクトマネジメント部
調剤プロダクト課 主席

生成AIは、ビジネスシーンだけでなく、社会全体へ急速に広がっています。まさに世界の変革期ともいえる「AIの浸透」は、AIを使うか使わないかの議論ではなく、どう活用するかを考える段階に来ています。医療では、エックス線や心電図、内視鏡などの検査画像の「読影」にAIを用いた診断支援は有名であり、がんゲノム医療の一部にもAIが使われるなど、AIの利活用が浸透されつつあります。調剤でも、薬の在庫管理にAIを取り入れる事例をはじめ、少しずつAIの利活用が広がりを見せており、調剤の様々な領域で複数の企業が実証実験を重ねています。AIを当たり前のように使う日常が訪れたとして、その先に待つのは、AIに仕事を奪われ人間が脅威を感じるようなSF映画のような未来なのか、それとも、人間の活動をさらに進化させQOLを高めるパートナーとなるような世界なのか、果たして人間はAIをどちらに導くのか。日本マイクロソフトの大谷氏を迎え、命題ともいえるこの問いにわかりやすく答えたいと考えています。



2号館1F
211+212
展示室

第17回日本薬局学会学術総会
街の輪を医療でつなぐ
—レジリエント薬剤師として—

会期 10月8日(日)・9日(月・祝)
会場 名古屋国際会議場

会長 首藤 正一 (一般社団法人日本薬局学会 会長)
大会長 松野 英子 (たんぼ薬局株式会社 代表取締役社長)

共催：第17回日本薬局学会学術総会／ウィーメックス株式会社

